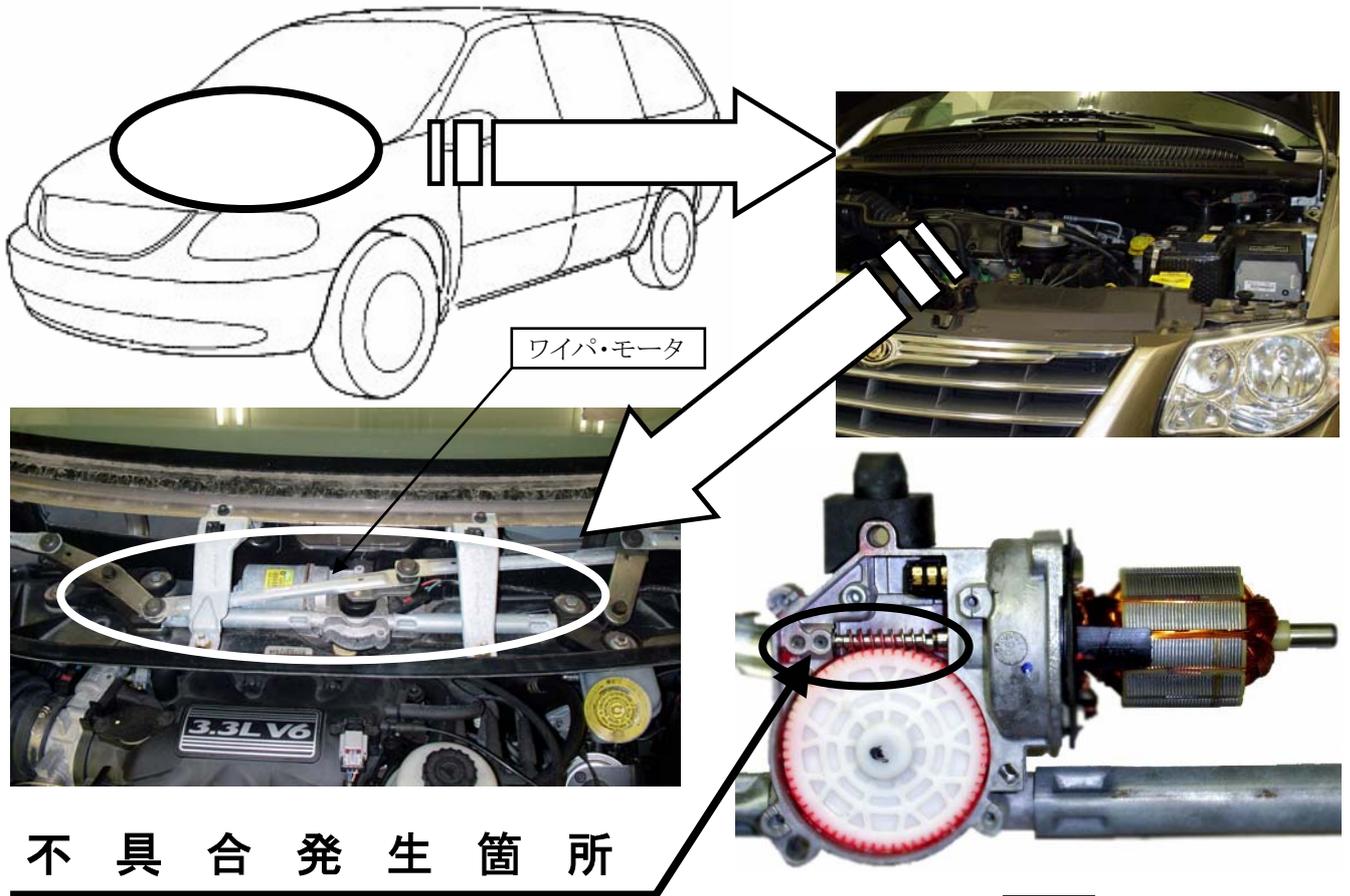
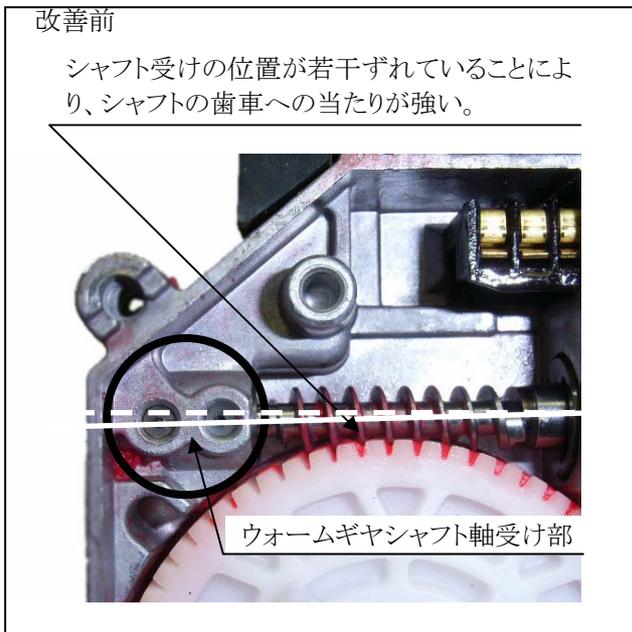


改善箇所説明図



不具合発生箇所

注: は交換部品を示す。



ワイパを作動させるウォームギヤシャフトの軸受部の加工が不適切なため、軸受け部とモータのセンターベアリングがずれ、ウォームギヤが傾いて取り付けられているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、シャフトに過大な負荷が発生し、最悪の場合、当該シャフトが破損し、ワイパが作動しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ワイパ・モータを点検し、対象となるワイパ・モータは対策品と交換する。

識別 : 右ワイパ・アーム取り付けナット部に黄色ペイントを塗布する。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))	備考
クライスラー	GH-RG33S	ボイジャー	普通・乗用	ステーション ワゴン	R (3,301)	2005年式
	GH-RG33L	グランド ボイジャー				